



平成 18 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 東洋製罐株式会社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 三木 啓史  
(コード番号 5901 東証・大証 各第 1 部)  
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 清水 泰行  
( T E L 03 - 3508 - 2113 )

### 特別利益・特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 3 月期の連結決算および個別決算において、下記の特別利益および特別損失の計上を見込んでおりますのでお知らせいたします。あわせて、平成 17 年 11 月 11 日に公表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

##### 1．特別利益について

当社は、将来の退職給付原資を確保するため、当社の保有する株式の一部を拠出して退職給付信託を設定することを予定しております。

- ( 1 ) 退職給付信託設定日 平成 18 年 3 月下旬（予定）
- ( 2 ) 退職給付信託設定額 約 150 億円
- ( 3 ) 損益に与える影響

平成 18 年 3 月期において退職給付信託設定益約 120 億円を特別利益に計上する見込みです。

##### 2．特別損失について

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用することに伴い、平成 18 年 3 月期において減損処理を行い、約 206 億円を特別損失（減損損失）に計上する見込みです。

これは、販売競争の激化による売上高の減少および原材料価格の上昇による利益率の低下など、期首時点では想定できなかった経営環境の大きな変化が生じたことに伴い、当期末において減損損失を計上するものです。

3. 平成 18 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（1）連結

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	710,000	9,000	10,000
今回修正予想（B）	710,000	9,000	5,500
増減（B - A）	-	-	4,500
増減率（％）	-	-	45.0
前期実績（平成 17 年 3 月期）	699,865	18,734	12,735

（2）個別

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	360,000	2,000	6,500
今回修正予想（B）	358,000	2,000	2,000
増減（B - A）	2,000	-	4,500
増減率（％）	0.6	-	69.2
前期実績（平成 17 年 3 月期）	365,785	5,369	8,643

（3）修正の理由

〔連結〕

前述のとおり、当社において特別利益として退職給付信託設定益約 120 億円、特別損失として減損損失約 206 億円を計上する見込みであり、平成 17 年 11 月 11 日に公表した業績予想を修正いたします。

〔個別〕

販売競争の一層の激化によって飲料容器の販売数量が減少するなど、売上高が前回予想を下回ることが見込まれます。また、上記のとおり特別利益および特別損失の計上を見込んでおり、平成 17 年 11 月 11 日に公表した業績予想を修正いたします。

（注）上記の予想につきましては、本資料の発表日現在のデータにより経営者が現状で判断する一定の前提及び仮定に基づいております。

実際の業績は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上